

第9回 Cat-CVD研究会アンケート集計結果

| | | | | | |
|------|----|------|----|-----|----|
| | 一般 | 学会会員 | 学生 | 未記入 | 計 |
| 1 身分 | 7 | 11 | 16 | 5 | 39 |

| | | 高評価 | | 適当 | | 低評価 | | |
|----------------|---|-----|----|----|----|-----|-----|----|
| 評価 | | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 未記入 | |
| 2 全体について | a 2日間の日程 | 0 | 4 | 35 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | b テーマ | 8 | 10 | 17 | 3 | 0 | 0 | 1 |
| | c 参加費 | 4 | 8 | 20 | 4 | 1 | 0 | 2 |
| | d 会場 | 20 | 8 | 10 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 3 口頭講演 | a 招待講演 | 0 | 10 | 28 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| | b 一般講演 | 0 | 1 | 27 | 11 | 0 | 0 | 0 |
| | c 講演・質疑時間 | 4 | 11 | 22 | 2 | 0 | 0 | 0 |
| 4 ポスターセッション | 発表時間 | 1 | 5 | 26 | 5 | 1 | 1 | 1 |
| 5 ナイトセッション | a 講演 | 5 | 8 | 18 | 1 | 0 | 0 | 7 |
| | b 全体の時間 | 1 | 4 | 26 | 1 | 0 | 0 | 7 |
| | c 料理 | 1 | 1 | 21 | 5 | 4 | 0 | 7 |
| | d 形式 | 7 | 6 | 18 | 1 | 0 | 0 | 7 |
| 6 アワード | a 選考方法 | 2 | 2 | 23 | 2 | 0 | 0 | 10 |
| | b 受賞者数 | 0 | 1 | 25 | 0 | 0 | 0 | 13 |
| 7 展示 | <ul style="list-style-type: none"> ・解り易い絵で展示されています。 ・とても見やすく良かった。 ・場所的にやや目立ちにくい。 ・参考になりました。 | | | | | | | |
| 8 感想、来年度への期待など | <p>①新分野への可能性。要素技術として、メカニズム解析など</p> <p>②Cat-CVDの議論の基礎となる分野や、今応用が求められている(Cat-CVDとは限らず何らかの薄膜技術)製品・産業分野をトータルで認める企業の人の両方が入るとバランスが取れると思う。</p> <p>③一般講演では、興味深いテーマが多く中身の濃い議論が行われていたが、少し時間が短かったように感じた。</p> <p>④海外研究者の講演希望</p> <p>⑤分野が異なる講演が多く、参考になることが多かったですが、逆にCatに関する発表も多い方が良かったと感じました。</p> <p>⑥広い視野での研究会楽しかったです。</p> <p>⑦講演時間数をもう少し増した方がいいと思います。</p> <p>⑧アワードは必要でしょうか。</p> <p>⑨招待講演は大変面白いものが多かったが研究会の本来の目的からすると、少し多すぎるかと思います。</p> <p>⑩学生さんの参加が多くなるような会が望ましいと思います。</p> <p>⑪招待講演時間を10分くらい縮めてでも、一般講演について議論できる時間を増やした方が良いと思います。</p> <p>⑫Cat-CVD技術の基礎に基づいた発表やその応用について、もう少し多く聞きたかったです。</p> <p>⑬質疑の時間を延ばし、議論のし易い形にした方が良い</p> <p>⑭Cat-CVDを使うことのメリット、Catという装置を使ったことのアピールがあまり見られなかった。</p> <p>⑮HPシステムが素晴らしかった。</p> <p>⑯マイクの説明が欲しかった。</p> <p>⑰松村先生のCat-CVD全体のTopicsはもう少し時間を割いた方が良いと思います。</p> <p>⑱詳細が早足になる場面が多かったので、発表時間が短かったのかもしれないです。</p> <p>⑲Cat-CVDの裾野をより広げるために、Si結晶を専門で研究を行っている(Cat-CVDを用いているかを問わず)様々な視点から検討があると良いと感じた。例えば、結晶(Si等)を製作・販売している会社等</p> | | | | | | | |